

シンポジウム

「東日本大震災から8年

～防災・復興の現場から学び取る～」

気仙沼市内湾地区まちの再生イメージ
提供: 気仙沼地域開発(株)

東日本大震災から8年。多くの方々のご支援とご協力により、東北地域は着実に復旧・復興の歩を進めており、その過程で、防災・減災、大災害からの復旧・復興に関する、多様な経験とノウハウを蓄積してきました。

一方、国内では、南海トラフ巨大地震などの大規模災害への防災・減災の備えを一層充実させていくことが求められています。

そこで、東北から、東日本大震災の被災現場で得られた防災・減災の知識や教訓、商業・まちの再生や復興の取組・状況等をお伝えし、被災地との情報交流・人的交流の拡大を進めるとともに、各企業等における防災体制等の一層の充実を資することを目的として、シンポジウムを開催します。

開催日時：令和元年8月28日(水)13:30～17:00

開催場所：静岡県静岡市 ホテルアソシア静岡 駿府 I

静岡県静岡市葵区黒金町56番地（静岡駅徒歩1分）

参加
無料

【プログラム】

◆基調講演

「東日本大震災の教訓とは？ ～被災現場から伝える学び～」

国立大学法人東北大学 災害科学国際研究所 准教授

柴山 明寛 氏

◆講演 I

「南海トラフ巨大地震に備えて」

国土交通省中部地方整備局 総括防災調整官

國村 一郎 氏

◆講演 II 復旧・復興の企業事例

①「震災への企業の備え、サプライチェーン早期復旧の取組」

株式会社ウチダ 代表取締役社長

佐々木 泰孝 氏

②「津波被災を乗り越え、あらゆる危機に強い企業になるために」

株式会社白謙蒲鋒店 常務取締役 総合管理本部本部長

白出 雄太 氏

◆講演 III

「東日本大震災からの復旧・復興とまちづくり」

気仙沼商工会議所会頭

気仙沼地域開発株式会社 代表取締役社長

菅原 昭彦 氏



対象：民間企業、行政機関、学校関係者等 防災にご関心のある方々

定員：180名（先着順受付）

主催：経済産業省関東経済産業局
経済産業省東北経済産業局

後援：国土交通省中部地方整備局

申込み・問い合わせ先：東北経済産業局 東日本大震災復興推進室 TEL：022-221-4813 FAX：022-265-2349

・Web：東北経済産業局ホームページから必要事項を入力して送信してください。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/fukko_symposium2019

・FAX：企業・団体名、電話番号、メールアドレス、参加者の役職・氏名を記入し、FAX番号022-265-2349へ送信してください。

・申込書に記載いただいた内容は、当シンポジウムの参加申込み手続きの目的以外には利用致しません。

・申込み受付のご連絡・受講票の発行は致しません。直接会場へお越しください。

講演概要

◆基調講演◆

柴山 明寛 氏 (国立大学法人東北大学 災害科学国際研究所 准教授)

「東日本大震災の教訓とは？ ～被災現場から伝える学び～」

今後発生が懸念される、南海トラフ、直下型地震等の地震・津波災害の防災・減災対策に向けて、東日本の被災地の現場から学び取れる「命」と「文化」を守るための防災・減災知識についてお話しいたします。また、東日本大震災からの教訓を学ぶ機会の提供や震災記録の保存などの取組についても御紹介いたします。



◆講演Ⅰ◆

國村 一郎 氏 (国土交通省中部地方整備局 総括防災調整官)

「南海トラフ巨大地震に備えて」

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度7クラスの地震、沿岸部では津波が襲来し、甚大な被害が発生すると考えられています。

東日本大震災の教訓を踏まえ、地震の被害や経済への影響を最小にするため、南海トラフ地震等の巨大地震に対して総合的かつ広域的視点から一体となって重点的・戦略的に進めている取り組みなどについて、お話しいたします。



◆講演Ⅱ◆ 復旧・復興への取組紹介

① **佐々木 泰孝 氏 (株式会社ウチダ 代表取締役社長)**

「震災への企業の備え、サプライチェーン早期復旧の取組」

自動車のエンジン関連部品等を手がけ、東日本大震災の津波により宮城県岩沼市の工場が被災しました。

工場の一部が動き出したのは震災から約20日後の2011年3月末。当時の状況を説明しながら、自動車のサプライチェーンの早期復旧に向けた自社の判断、取引先や同業他社との連携の重要性等についてお話しいたします。



② **白出 雄太 氏**

(株式会社白謙蒲鋒店 常務取締役 総合管理本部本部長)

「津波被災を乗り越え、あらゆる危機に強い企業になるために」

東日本大震災では津波で宮城県石巻市にある全事業所が被災しましたが、翌月から製造販売を再開しました。どのようにして早期復興を果たせたのか、当時の状況を踏まえながらお話しいたします。また、2014年に「ISO22301：2012」認証を取得する等、様々なBCM（事業継続マネジメント）の取組についてもお話しいたします。



◆講演Ⅲ◆

菅原 昭彦 氏

(気仙沼商工会議所会頭/気仙沼地域開発株式会社 代表取締役社長)

「東日本大震災からの復旧・復興とまちづくり」

気仙沼商工会議所会頭であり、大正元年創業の酒造業「(株)男山本店」代表取締役社長である菅原昭彦氏に、自社と地域の震災からの復旧・復興の歩み、復興まちづくりへの取組についてお話しいたします。併せて、まちづくり会社（気仙沼地域開発(株)）の代表としての内湾地区（市中心部）における商業地再生の現状と課題についてお話しいたします。



<お申込み案内>

シンポジウム 「東日本大震災から8年～防災・復興の現場から学び取る～」(8/28開催) 参加申込書

Web申込み

東北経済産業局ホームページの参加申込みフォームに必要事項を入力して送信して下さい。
https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/fukko_symposium2019

FAX申込み

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

企業・団体名		
	電話番号	メールアドレス
参加者	役職	氏名

FAX 022-265-2349 (東北経済産業局 東日本大震災復興推進室 行)

◆**申込期限：令和元年8月21日(水)**◆
◆**定員：180名(定員に達し次第〆切予定)**◆

※申込書に記載いただいた内容は、当シンポジウムの参加申込み手続きの目的以外には利用致しません。

※申込み受付のご連絡・受講票の発行は致しません。直接会場へお越しください。

※定員に達した場合、人数調整等のお願いをすることがあります。

<お願い>

会場へお越しの際は、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの方は、近隣の駐車場をご利用ください。